

サッポロ一番



秋の ディスプレイ コンテスト 2022 結果発表

実施期間

2022年9月1日(木)～11月11日(金)



この度は「サッポロー番 秋のディスプレイコンテスト2022」にご参加を賜り、
誠にありがとうございました。

厳正なる審査の結果、各賞を決定いたしましたので、
審査結果を発表させていただきます。

今回ご参加いただきました多くの皆様の創意工夫とご尽力に心から感謝申し上げます。

今後とも貴店様の売上に貢献できますよう、より一層努めてまいりますので、
「サッポロー番ディスプレイコンテスト」へのご参加、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

 サントリー食品株式会社

A ブロック



ボリュームコース



グランプリ
30万円



株式会社マルサン スーパーマルサン桶川店様(埼玉県)



株式会社マルサン
スーパーマルサン桶川店
グロサリー担当
大岡 正輔様(左)
土屋 明久様(右)

テーマとして「ハロウィン」を採用。さらに工夫を凝らして「サッポロ一番」と「ハッピーハロウィン」を掛け合わせた「Happy Sapporoween」という独自のアイデアで、アピール効果をアップした売場です。商品を多彩にラインアップしたボリューム陳列も迫力があり、訴求力を高めています。大型ボードに、消費者キャンペーン「47都道府県一番レシピ」と連動したキャッチフレーズとQRコードを採用することで、来店客の興味喚起と購買意欲をよりいっそう高めています。

準グランプリ **20**万円



株式会社ホクノー 中央店様(北海道)

売場の上段と下段の手づくりの大型POPと右手にあるオリジナルレシピを使ったPOPがお客さまの目を引いています。また、袋めん、カップ麺を商品ごとにバーチャルに陳列して、お客さまが商品を買いやすくするなど、オリジナリティ、ボリューム感を兼ね備えた素晴らしい陳列です。



株式会社マルサン
スーパーマルサン吉川店様(埼玉県)

ワイド感や奥行き感、そして高さもある迫力の大量陳列です。さらに、ラウンドシートをフロアにも敷き詰め、販促ボードを1枚だけ置いた演出は、目を奪います。多彩な商品の陳列によって、商品を選ぶ楽しさも広がっており、立ち寄り率や購買促進が高まる売場です。

優秀賞 **3**万円

- 株式会社田村商店 スーパー大津様(群馬県)
- 株式会社タカラ・エムシー フードマーケット マム高松店様(静岡県)
- 株式会社フィールコーポレーション 豊川店様(愛知県)
- 有限会社スピコーポレーション シビコ生鮮市場様(愛知県)
- 株式会社マツオカ 金山店様(岐阜県)

B ブロック



ボリュームコース



グランプリ
30万円



株式会社 A コープながと A コープ長門店様(山口県)



株式会社 A コープながと
A コープ長門店
副店長 藤井 健太様

「サッポロ一番 地元熱愛フェア」をテーマに展開された売場です。山口県の特産品の野菜を陳列したり、観光地や地元グルメのポスターをアイキャッチャーとして使用することで「山口・長門 愛」を全面にプッシュ。それを受けて、「山口長門の特産品でオリジナルレシピ投稿しよう」とアピールする流れができています。このように、消費者キャンペーンと地元愛を連動させることで来店客の注目を集め、販促効果を高めるような仕掛けが秀逸な売場です。

準グランプリ **20**万円



株式会社カノー 食品館アプロ 浅香山店様(大阪府)

「秋は地元味でサッポロ一番を楽しもう!!」とアピールする売場です。野菜類を陳列することで、消費者キャンペーンの「47都道府県一番レシピ」への参加を関連させた展開です。イベント的な楽しさを加えたことで、興味喚起を行い、販売促進に結びつけています。



株式会社ヤマダヤ スーパーマーケットひまり大庭店様(島根県)

島根県といえば縁結びで有名な出雲大社があります。そこで、「島根 縁」や「あなたの島根愛をSNS投稿しよう!」とアピール。さらに、サッポロ一番を使用する島根のおすすめレシピ「アツアツ縁結び しじみ旨辛ラーメン」を紹介することで、注目度の高い売場になっています。

優秀賞 **3**万円

- 株式会社カノー 食品館アプロ 生野小路店様(大阪府)
- 全日食チェーン グリーンシティ様(島根県)
- 長崎県農業協同組合 JAながさき中央 A コープ西諫早店様(長崎県)
- 株式会社スーパー大浦 パシオ高城店様(宮崎県)
- サンロード株式会社 免田店様(熊本県)

A ブロック



レギュラーコース



グランプリ
20万円



株式会社ビッグヨーサン 綱島樽町店様(神奈川県)

左側の「サッポロ一番」の袋麺は、「サッポロ一番を食べて元気モリモリ」とスポーツの秋をテーマに訴求し、右側の「サッポロ一番 カップスター」は「愛され続けて47周年」と訴求。それぞれアピール力のあるキャッチフレーズを採用しています。消費者キャンペーンの「47都道府県一番レシピ」のサイトへアクセスするQRコードを大型シートにし、フロアに敷くことで、興味喚起と立ち寄り率アップをねらった演出は効果的。インパクトのある陳列と演出力がある売場です。



株式会社ビッグヨーサン 綱島樽町店
フロア部門パイザー 伊藤 豊様

B ブロック



レギュラーコース



グランプリ
20万円



株式会社ニッコー 東山店様(大阪府)

高さを出して目立つ売場にするために、大型パッケージPOPやコーンとニンジンのディスプレイ、トップボードを採用。「このひと手間が地元愛」と消費者キャンペーンの「47都道府県一番レシピ」もアピールすることで、購買意欲を高める展開になっています。左右に什器を設置し、より多くの商品アイテムを紹介。選ぶ楽しみがある品揃えは、まさに「秋のサンヨーフェア」となっています。さらに、パッケージを利用した見せ方も秀逸で、インパクトのある売場です。



株式会社ニッコー 東山店
店長 山本 賢治様

準グランプリ **10**万円



株式会社ウシヒロ 横須賀店様(愛知県)

天井から吊り下げられたシーリングは、商品写真を採用したアイデアのあるアイキャッチャーになっています。また、「しゅうゆ味や「みそラーメン」など、地元の愛知県や近隣の三重県、岐阜県のアイデアレシピを紹介することで、購買意欲を高めています。



株式会社ぎゅーとら ラブリー持川店様(三重県)

「秋のサッポロ一番フェア」と題した売場です。天井から吊るされた中華料理店の品書き風のPOPで商品を訴求。離れたところからでも目立ち、立ち寄り率をアップする効果を発揮しています。カップ麺を目立つように斜めに立てかけた陳列も、訴求力を高める工夫です。

準グランプリ **10**万円



キッチンコンテ SUNSUN様(京都府)

上段の商品をひな壇タイプに陳列したアイデアが大きなポイントです。高さを出して目立つ売場にするだけでなく、カップ麺のラベルを見せる陳列とすることで、アピールと演出の二重効果を創出。陳列技術を生かした売場づくりのひとつの見本となるようなケースです。



株式会社Aコープ西日本 Aコープラボ店様(島根県)

島根名物の「しじみ」「あご野焼」「赤天」や「トマト」「柚子」「山葵」を訴求するPOPを天井から吊るし、来店客の興味を喚起。「47都道府県 しまね一番」のPOPとともに、ラーメンのアレンジレシピ「ご当地サッポロ一番」を紹介し、アピール効果がアップしています。

優秀賞 **2**万円

株式会社ダイチ 二条通店様(北海道)

株式会社かわねや 木崎本店様(茨城県)

ヤオマサ株式会社 大井町店様(神奈川県)

ヤオマサ株式会社 鴨宮店様(神奈川県)

スーパーサンシ株式会社 大矢知店様(三重県)

優秀賞 **2**万円

サニーマート株式会社 おおい店様(福井県)

東宝企業株式会社 東宝河北 PLAZA 様(鳥取県)

株式会社ムーミー 花園店様(香川県)

サト一食鮮館 山田店様(福岡県)

株式会社新鮮マーケット 松岡店様(大分県)

全国
から



特別賞

カップスター賞 **10**万円

どんぶりカップ賞 **10**万円



株式会社マルイチ 財光寺店様(宮崎県)



JALまね 出雲地区本部 ラピタ本店様(島根県)

全国
から



企業賞

グランプリ
30万円

株式会社ヨークベニマル様
(福島県)

準グランプリ
10万円

株式会社フィールコーポレーション様(愛知県)

株式会社丸久様(山口県)

ニュー
エントリー賞 **10**万円

ヤオマサ株式会社様(神奈川県)

総評

今回で第17回目となった秋のディスプレイコンテスト。参加店舗数は年を追うごとに増加の一途を辿っています。また前年の成功事例に範を取る取り組みなどもあり、いつも以上に秀作にあふれ、審査員泣かせのコンテストとなりました。現在、小売市場は、インフレトレンドの渦中にありますが、参加店舗数の増加具合を目にするにつけ、インスタントラーメンの1食当たりのコストパフォーマンスの良さは、売場

から認知され、強い信頼を得ているように見えます。2023年に会社創業70周年、「サッポロ一番 みそラーメン」発売55周年を迎える同社のディスプレイコンテストにはまだまだ伸びしろも勢いもあります。

(株)ダイヤモンド・リテイルメディア
取締役 編集局 局長 千田 直哉

審査委員



- サンヨー食品販売(株) 代表取締役社長 水上 幸重(前列左)
- サンヨー食品(株) 常務取締役 マーケティング本部 本部長 篠原 幸治(前列右)
- サンヨー食品(株) 執行役員 マーケティング本部 マーケティング部 部長 山田 健祥(後列右)
- サンヨー食品販売(株) 執行役員 営業本部 副本部長 根田 進一(後列中央)
- (株)ダイヤモンド・リテイルメディア 取締役 編集局 局長 千田 直哉(前列中央)
- (株)ダイヤモンド・リテイルメディア 取締役 流通マーケティング局 局長 味方 和也(後列左)